

## テーマ： 特定行為研修のパッケージ化

医師の勤務負担を軽減するために他の職種へのタスクシフトを実践して、勤務環境をより良くしていきたいのですが



医師の勤務負担軽減に資するチーム医療の推進として、「特定行為研修」を修了した看護師の活用が挙げられています。

手術前後の病棟管理業務や術前・術中・術後管理などの一連の業務を看護師にタスクシフトすることで、医師の負担が軽減されることが期待されています。しかし、これまでの「特定行為研修」は特定行為区分を自ら組み合わせる受講しなればならず、不便な研修制度でした。そこで、術後管理や術前から術後にかけての麻酔管理など頻繁に行われる一連の特定行為についての研修をパッケージ化することとしました。パッケージを活用して包括的な指示で一連の業務を担える看護師を養成することで、看護の質の向上、チーム医療を推進することができます。

### ◆◆ 背景 ◆◆

ますます大切になる！ チーム医療の推進

高齢化とともに医療の高度化・複雑化が加速しています。そんな中で、さらに質の高い医療が望まれる時代になりました。そこで、看護師による患者の状態の見極め・迅速な医療サービスの提供を可能にすることが社会の切実な要請になっています。

そこで、特に急がれる急性期医療と在宅医療の領域を支える看護師を養成するために始められたのが特定行為研修です。



診療補助のうち、高度で専門的な技能を要する行為が特定行為です。

特定行為研修を修了した看護師は、あらかじめ医師又は歯科医師が作成した手順書により特定行為を行わなければいけません。



### ★★ さらなる勤務環境改善と医療の質の向上へ ★★

- 看護師特定行為研修は2015年に開始。厚労省は、高齢化・医療の高度化に向け、2025年度までに10万人の養成を目指しているが、2018年度までに約1,000人とどまっている。
- そこで、2020年度から「パッケージ研修」をスタート。より効率的な研修とし修了者を増やすことで、医療従事者の勤務環境改善と医療の質の維持・向上との両立が実現されることを期待されている。

無料

お困りのことやご不明な点などがございましたらお気軽にご相談ください！  
社会保険労務士と医業経営コンサルタントがアドバイスいたします（秘密厳守）。



東京都医療勤務環境改善支援センター随時相談窓口

☎ 03-6272-9345（平日9時30分から17時30分まで）

詳細はこちらから検索！ ⇒

東京都 勤務環境

検索

# 勤務環境かいぜんサポートナビ